

- 1 江戸時代に加賀藩の城下町として発展した、石川県の県庁所在地を何という？
① 金沢市 ② 新潟市 ③ 福井市 ④ 富山市
- 2 木曽三川の輪中で、洪水などの浸水時に、食料や備蓄品を保管して避難生活を行うための場所を何という？
① 蔵 ② 高床式倉庫 ③ 水屋 ④ 水塚
- 3 濃尾平野を形成する、木曽川・長良川・揖斐川の3つの大きな河川をまとめて何という？
① 利根川 ② 木曽三川 ③ 信濃川 ④ 淀川
- 4 長野県から岐阜県を流れ、愛知県と三重県の県境付近で注ぎ込む湾を何という？
① 富山湾 ② 相模湾 ③ 駿河湾 ④ 伊勢湾
- 5 富山県において、雪解け水をもたらし、扇状地が発達するきっかけとなった高く険しい山脈を何という？
① 立山連峰 ② 鈴鹿山脈 ③ 赤石山脈 ④ 木曽山脈
- 6 木曽川・長良川・揖斐川の総称を何という？
① 淀川流域 ② 筑後川流域 ③ 木曽三川 ④ 利根川流域
- 7 愛知県を中心に盛んな、日本の製造業の大きな割合を占める工業の種類を何という？
① 石油化学工業 ② 鉄鋼業 ③ 造船業 ④ 自動車工業
- 8 かつての水晶細工の技術を生かし、山梨県で発達した精密な工業を何という？
① 自動車工業 ② 精密機械工業 ③ 鉄鋼業 ④ 石油化学工業
- 9 長野県など、日本の中央部にある、夏と冬や昼と夜の気温差が大きい気候区分を何という？
① 中央高地 ② 瀬戸内海沿岸 ③ 北海道地方 ④ 関東平野
- 10 愛知県を中心に、自動車や機械関連などの工業が非常に発達し、日本最大の工業生産額を誇る地域を何という？
① 阪神工業地帯 ② 北九州工業地帯 ③ 中京工業地帯 ④ 京浜工業地帯
- 11 福井県で眼鏡フレームの国内シェアが非常に高く、産地として知られる市を何という？
① 豊田市 ② 鯖江市 ③ 浜松市 ④ 岡崎市
- 12 岐阜県的美濃地方を中心に、長い歴史を持つ伝統的な和紙を何という？
① 土佐和紙 ② 阿波和紙 ③ 越前和紙 ④ 美濃和紙
- 13 洪水などの水害を防ぐために、集落の周囲を堤防で囲み、地盤を高くした土地利用の形態を何という？
① 輪中 ② 棚田 ③ 扇状地 ④ リアス海岸
- 14 低地で洪水などの水害を防ぐために、集落の周囲を堤防で囲んだ土地利用を何という？
① シラス台地 ② 段々畑 ③ カルスト ④ 輪中
- 15 静岡県にそびえ立ち、標高3776メートルで日本最高峰を誇る山を何という？
① 浅間山 ② 桜島 ③ 富士山 ④ 阿蘇山
- 16 愛知県に位置し、世界的な自動車メーカーの本社があることから自動車工業が非常に盛んな市を何という？
① 四日市市 ② 豊田市 ③ 日上市 ④ 浜松市



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	金沢市 は、加賀百万石と称された加賀藩の拠点として栄えました。		1 金沢市	☐
2	水屋 は、輪中の集落において家屋と別に設けられた避難用の建物です。		3 水屋	☐
3	木曽三川 は、岐阜県から愛知県・三重県にかけて流れる3つの主要河川です。		2 木曽三川	☐
4	愛知県と三重県に囲まれた 伊勢湾 は、太平洋に面した湾です。		4 伊勢湾	☐
5	立山連峰 は、富山県東部に位置する日本屈指の山岳地帯です。		1 立山連峰	☐
6	木曽三川 とは、木曽川・長良川・揖斐川の総称です。		3 木曽三川	☐
7	愛知県は世界的な自動車メーカーの本拠地があり、その関連工場が周辺地域に多数集まっています。		4 自動車工業	☐
8	細かな部品を扱う水晶細工で培われた手先の器用さや加工技術が、後に時計やカメラ、医療機器などを製造する 精密機械工業 へと引き継がれました。		2 精密機械工業	☐
9	中央高地 の気候は、夏と冬の気温差、さらには一日の昼と夜の気温差が大きいことが最大の特徴です。		1 中央高地	☐
10	中京工業地帯 は、愛知県を中心に三重県や岐阜県の一部まで広がる日本最大の工業地帯です。		3 中京工業地帯	☐
11	明治時代に眼鏡づくりが導入されて以来、分業体制を確立し、高い技術力を維持してきました。		2 鯖江市	☐
12	美濃和紙 は、薄くて丈夫でありながらも温かみのある手触りが特徴です。		4 美濃和紙	☐
13	輪中 は、集落や農地の周囲をぐるりと堤防で囲むことで、洪水が浸入するのを防ぐ土地利用の形態です。		1 輪中	☐
14	輪中 とは、集落や田畑の周囲を堤防でぐるりと囲んだ土地利用の形です。		4 輪中	☐
15	富士山 は静岡県と山梨県にまたがる、日本で最も高い山です。		3 富士山	☐
16	豊田市 は、日本を代表する自動車メーカーの工場が集まる企業城下町として発展しました。		2 豊田市	☐

言えなかった用語ノート
